

豊中市市民ホール等
令和4(2022)年度 事業計画書

令和 4(2022)年3月

豊中市市民ホール等指定管理者

JCD・日本管財・大阪共立グループ

令和 4(2022)年度 豊中市市民ホール等 事業計画書

1.事業コンセプト

豊中市市民ホール等指定管理者であるJCD・日本管財・大阪共立グループは、指定管理第2期2年目を迎えるにあたり、コンセプト(目指すべき姿)を「多様で魅力あるまち豊中の文化芸術を次代につなぐ創造発信拠点施設」と下記の3つの運営管理の基本方針をさらに拡大すべく、多角的な事業展開で、心豊かな市民生活や活力ある地域社会の実現に寄与する拠点施設の使命を果たすべく、指定管理業務に取り組んでまいります。

「豊中市文化芸術推進基本計画」の趣旨を理解し、市民ホールとしての役割に対し、明確なビジョンを実現していく事業展開を推進するとともに、市民ホールが担う3つの使命である「文化芸術の創造の場(つくる)」「多様な文化芸術との交流の場(まじわる)」「地域と一体となったまちづくりの場(ひろげる)」の達成に向け、多様で魅力的な文化芸術事業の実施と併せて、すべての市民に文化芸術を届ける取り組みを推進してまいります。

鑑賞事業では、昨年度より開始したクラシック名曲コンサートを音楽とは別の要素として、街とリンクさせることであらたな名曲シリーズを展開する「センチュリー豊中名曲シリーズ 2022 シーズン」を実施いたします。また若手のソリストの招聘にくわえ、関西を中心に活躍する若手劇作家をストーリーテラーとして招き、これまでのクラシック音楽公演とは一線を画す公演フライヤー制作を行うことで、これまでクラシック音楽に興味を持っていない層へのアプローチをさらに拡充します。また、定着化している楽団員のソロリサイタルなど豊中だけのオリジナルプログラムを予定しています。さらに、令和 4 年度(2022 年度)は、合唱にもスポットを当てています。日本を代表する東京混声合唱団や世界的な合唱団であるラトヴィア放送合唱団など、関西では豊中だけでしか聴く事のできないラインアップを用意しました。豊中で結成されたニューオリンズスタイルジャズバンド BLACK BOTTOM BRASS BAND の公演やスティーロパンによる公演など、新たな定着化を目指した多種多様な音楽を提供いたします。

その他のジャンルでは、いいむろなおきによるパントマイム公演、古典芸能による「怪談×会談」など幅広い世代が来館したいと思える魅力的なプログラムによる事業展開を進めます。そして、アーティストとともに最先端の複合的芸術作品を制作する「TRANCE 2023」などの公演企画を通じて、豊中独自のコンテンツの創出をさらに推進します。

人材育成・普及事業では「とよなか ARTS ワゴン」事業が新たなステージへと展開していきます。大阪音楽大学や「“アートに触れて体感” する」をコンセプトに、様々な芸術体験プログラムを豊中で実施しているタチヨナとの連携を深め、より街の中に入り込むことで将来的に活躍できる人材育成事業を展開します。レジデントアーティストは引き続き市内小学校アウトリーチ活動への積極的な起用を進めるとともに、様々な主催事業での演奏機会を提供します。本年度より「アーティストバンク」も本格稼働します。さらに、市民アートコーディネーター育成プログラムは2年目を迎え、豊中市内でのリサーチプログラムや実際に自身が活動する際に必須となるファンドレイジングの知識獲得を目指したワークショップ活動などを通して、受講生が次年度以降実際に活躍できるだけのノウハウ獲得ができるプログラムを準備しています。

その他、普及育成型事業の取り組みでは、多彩な施設機能を活用した複合型子ども向けのアートフェスティバル「こどもアートの日 2023」の開催いたします。また、人材育成事業の枠組みの中で実施するアートマネジメント講座の実施やレジデントアーティストとの協働や交流の機会を通じて、活動の活性化と高度化を図ります。

あわせて、令和 3 年度(2021 年度)中止となった針山愛実ダンスプロジェクト、伝統芸能館で実施する子ども向けの伝統芸能ワークショップ、そして、ローズ文化ホールでスタートする「0 歳からの公演」をはじめ、多様な参加・体験型ワークショップ等を継続的に実施し、次代を担う子どもたちに文化芸術の創造的な活動への参加

促進を図ってまいります。

展示事業ではプロ・アマ問わず豊中で活躍するクリエイターを紹介するグループ展「TOYONAKA CREATORS STATION 豊中ゆかりのクリエイター展」のほか、ビジュアルアーツ事業「とよなかアーツプロジェクト(メディアアート企画と現代アート企画の2本)」 「新宮晋展」など企画展の開催を計画しています。特に「とよなかアーツプロジェクト」は、前年度のプレ事業を経て本格稼働する展示事業となり、会場となる豊中市立文化芸術センターを最大限に活用した新たなアートとの出会いや創作に重点を置いたプログラムとなります。

大学連携プログラムとして本年度も引き続き大阪音楽大学との共催、協働事業を計画しています。公演企画をはじめ票券管理やマーケティングなど公演制作に必要なプロセスを全て学生が主体となって実践し、指定管理者は多角的な視点から活動への協力と助言を行ってまいります。

前述のとおり、ローズ文化ホールでは、より地域との連携やコラボレーションの機会を積極的に図るとともに、市民参加型イベント等の実施を通じて、南部地域活性化への取り組みを推進します。伝統芸能館では、伝統芸能をテーマとした多角的かつ未来の文化芸術を担う子どもたちが伝統芸能の触れる機会を積極的に創出するシリーズがスタートします。また、市民ギャラリーでも美術・展示系事業の実施を予定しています。

【施設管理運営3つの基本方針】

- ①多彩な文化芸術事業の提供と次代の地域文化を支える人材の育成
- ②すべての人にやさしく、誰もが参加できる事業運営と施設サービスの提供
- ③プロパティマネジメントの視点による施設管理と地域活性化への貢献

2.市民ホールの基幹事業に関する業務

①人材育成・ボランティア組織コーディネート事業

- ・アートマネジメント講座の実施
- ・レジデントアーティスト育成講座とよなか ARTS ワゴン 2022 シーズンの実施
- ・レセプションист育成事業やボランティア組織運営
- ・ワークショップ事業
- ・アウトリーチ事業
- ・ロビーコンサート
- ・伝統芸能館普及育成事業
- ・複合型アートフェスティバルの実施
- ・その他普及育成事業 等

②鑑賞事業の企画・実施

- ・クラシックコンサートシリーズ
- ・ポップス、ジャズ等コンサートシリーズ
- ・最先端の複合芸術作品公演
- ・パントマイム公演
- ・伝統芸能、邦楽公演
- ・舞踊公演
- ・映画上映
- ・展覧会事業
- ・その他共催公演 等

③情報提供事業

- ・地域文化芸術情報の受発信
- ・デジタルツールを利用した情報発信
- ・ホール情報紙やホームページを通じた施設情報の提供 等

④相談事業

- ・施設利用に関する相談・アドバイス業務の実施
- ・ホール利用見学会の拡充、特化型の相談会の実施
- ・自治体や他施設、業界団体等の視察・見学への対応 等

⑤「友の会」運営業務

- ・豊中市市民ホール友の会(club CaT)の組織運営
- ・チケット優待サービスや会員向け情報発信 等

⑥広報・宣伝事業

- ・施設ホームページの運営：
施設、事業、各種募集、貸館催事等の情報発信(随時更新/目標 580,000PV/年)
- ・情報紙、催事情報カレンダーの作成・発行(隔月発行予定)
- ・施設パンフレット、利用案内リーフレットの作成
- ・チラシ・ポスター等の作成
- ・フェイスブック、ツイッター、YouTube など SNS による広報・宣伝活動

3.施設の運営(貸館事業)に関する業務

1)貸館事業(施設の提供)

ア)開館時間および受付時間:

- 文化芸術センター 午前9時～午後10時(受付 午前9時～午後8時)
- ローズ文化ホール 午前9時～午後10時(受付 午前9時～午後8時)
- 伝統芸能館 午前9時～午後9時(受付 午前9時～午後9時)
- 市民ギャラリー 午前10時～午後7時(受付 午前10時～午後7時)

イ)休館日 :

- 文化芸術センター
月曜日と年末年始(12月29日～1月3日)。
ただし、月曜日が「国民の祝日に関する法律」に規定する休日にあたる場合は開館。
- ローズ文化ホール
火曜日と年末年始(12月29日～1月3日)。
ただし、火曜日が「国民の祝日に関する法律」に規定する休日にあたる場合は開館。
- 伝統芸能館
月曜日と年末年始(12月27日～1月5日)。
ただし、月曜日が「国民の祝日に関する法律」に規定する休日にあたる場合は開館。
- 市民ギャラリー
月曜日と年末年始(12月27日から1月5日)

4.施設及び設備の維持管理に関する業務

1)業務内容

- ア)舞台の管理
- イ)収蔵庫の管理(文芸センター)

- ウ)特別展示室の管理(文芸センター)
- エ)各諸室の管理
- オ)植栽の管理
- カ)清掃業務
- キ)保安警備業務
- ク)建物・設備の維持管理
- ケ)備品、消耗品等の管理
- コ)コミュニケーションロビー(カフェ)およびビュッフェの運営管理
- サ)文化芸術センター等駐車場の管理

5.令和4(2022)年度事業ラインアップ一覧(予定)

①鑑賞事業(事業名はいずれも仮題)

事業名(仮題)	開催日(予定)	会場	備考
●クラシックシリーズ			
センチュリーチェンバーシリーズ アクア文化ホールリニューアルオープン 室内楽コンサート 日本センチュリー交響楽 団メンバー×ピアノデュオ ドゥオール	4月2日(土)	中ホール	主催
中野振一郎チェンバロリサイタル	5月13日(金)	小ホール	主催
パナムジカ 35 周年記念 東京混声合唱団特別演奏会	5月15日(日)	大ホール	共催
にほんのうた Vol.10 高嶋優羽	5月26日(木)	小ホール	主催
センチュリーリサイタルシリーズ 北口大輔チェロリサイタル	6月7日(火)	小ホール	主催
日本センチュリー交響楽団 豊中名曲シリーズ Vol.22～Vol.25	Vol.22 6月11日(土) Vol.23 10月29日(土) Vol.24 12月11日(日) Vol.25 3月18日(土)	大ホール	共催
ニューヨークフィル・プラスクインテット	7月12日(火)	大ホール	共催
辻彩菜&阪田知樹 デュオリサイタル	7月17日(日)	中ホール	主催
2022 ズーラシアン・サマーミュージッ クフェスティバル 大阪公演	8月13日(土)	大ホール	共催
センチュリーリサイタルシリーズ 安井悠陽ファゴットリサイタル	9月7日(水)	小ホール	主催
ラトヴィア放送合唱団	10月23日(日)	大ホール	主催
にほんのうた Vol.11 竹内直紀	11月17日(木)	小ホール	主催
東京混声合唱団 定期演奏会	12月10日(土)	大ホール	主催
TRANCE 2023 ATMOSPHERE→CHAOS	2023年1月21日(土) 2023年2月11日(金)	展示室 小ホール	主催
センチュリーチェンバーシリーズ ヴィオラクインテット(予定)	2023年2月頃(調整中)	小ホール	主催

●ポップスコンサート			
玉置浩二ライブ公演	9 月 10 日(土)	大ホール	共催
日本センチュリー交響楽団によるポップス公演(予定)	2023 年 2 月 11 日(土)	大ホール	主催
●ジャズコンサート			
山村誠一のさえずりサウダーヂ	9 月 9 日(金)	小ホール	主催
FMCOOLO 公開収録 「World Jazz Warehouse」	7 月 22 日(金)	中ホール	共催
●シアターシリーズ			
ローズちびっけきょうシリーズ 人形劇屋たくたく堂 『お・お・き・く・な・あ・れ!』	5 月 20 日(金)	ローズ	主催
ベネッセ英語コンサート	8 月 20 日(土)	大ホール	共催
いいむろなおきカンパニー 「走れ! 走れ!! 走れ!!!」	11 月 5 日(土)	ローズ	主催
MBS コトノハものがたりの世界 2023	2023 年 3 月 4 日(土)	大ホール	共催
●舞踊			
針山愛美プロデュース公演	2023 年 2 月 4 日(土)	中ホール	主催
●伝統芸能・邦楽			
春風亭一之輔 独演会	5 月 6 日(金)	中ホール	主催
桂米朝一門会	8 月 19 日(金)	中ホール	主催
豊中芸人倶楽部寄席	5 月 28 日(土) 10 月 22 日(土)	伝統 芸能館	主催
●映画上映			
とよキネマ 4 月 「男はつらいよ」	4 月 15 日(金)	中ホール	主催
とよキネマ 5 月 「12 人の優しい日本人」	5 月 19 日(木)	中ホール	主催
とよキネマ 6 月 「エセルとアーネスト」	6 月 24 日(金)	中ホール	主催
とよキネマ 7 月 「心の傷を癒すということ」	7 月 15 日(金)	中ホール	主催
とよキネマ 9 月	9 月 16 日(金)	中ホール	主催
とよキネマ 10 月	10 月 21 日(金)	中ホール	主催
とよキネマ 11 月	11 月 18 日(金)	中ホール	主催
とよキネマ 12 月	12 月 16 日(金)	中ホール	主催
とよキネマ 1 月	2023 年 1 月 13 日(金)	中ホール	主催

とよキネマ 3 月	2023 年 3 月 17 日(金)	中ホール	主催
-----------	--------------------	------	----

②普及育成事業

事業名(仮題)	開催日(予定)	会場	備考
人材育成講座 とよなか ARTS ワゴン 2022 シーズン ●アートマネジメント講座 ●アートコーディネーター育成プログラム いりサーチプログラム いりファンドレイジングワークショップ ●ローズを拠点とした夏休みプログラム ●アウトリーチプログラム制作合宿 【とよなか ARTS ワゴン・ショーケース】 #6 ART ワゴン・フェスティバル #7 大阪音楽大学共催事業 #8 中嶋奏音 #9 東川内梨沙	通年	ホール 諸室 市内学校	主催
お茶の間オーケストラ	通年	調整中	主催
センチュリー 豊中名曲シリーズ プレパフォーマンス&トーク	全 4 回実施日調整中	調整中	主催
ここから始まるクラシック！ ① チェンバロ編 ② 大人のピアノ解体ショー	① 5 月 12 日(木) ② 2023 年 2 月 8 日(水)	小ホール 中ホール	主催
豊中まつり	8 月(調整中)	展示室	市共催
大阪大学共催事業	調整中	調整中	市共催
大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション 専攻学生 プロデュース公演	10 月(調整中)	小ホール	共催
こどもアートの日 2022	3 月(調整中)	全館	主催
針山愛美ダンスプロジェクト 2022	調整中	調整中	主催
BLACK BOTTOM BRASS BAND のしょうない フェスティバル'21	12 月 1 日(土)	ローズ	主催

③展示事業

事業名(仮題)	開催日(予定)	会場	備考
TOYONAKA CREATERS STATION 豊中ゆかりのクリエイター展	4 月 22 日(金)～ 5 月 8 日(日)	展示室	主催
とよなかアーツプロジェクト メディアアート企画	9 月 24 日(土)～ 10 月 16 日(日)	展示室 他	主催

MATHRAX AUTUMN EXHIBITION2022			
とよなかアーツプロジェクト リサーチプログラム 2022(吉開奈央)	調整中	調整中	主催
新宮晋の世界	2023 年 2 月 18 日(土)～3 月 12 日(日)	展示室	主催
豊中市所蔵作品展 2022	6 月 22 日～7 月 18 日	展示室	市共催
市民ギャラリー企画展(調整中)	調整中	市民ギャラ リー	主催

④文芸センターロビーコンサート

事業名(仮題)	開催日(予定)	会場	備考
ロビーコンサート ※センチュリー楽団員、公募による市民団体、大 阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻学 生プロデュース公演等を予定	調整中(10 回開催予定)	大ホールロ ビーなど	主催および共催

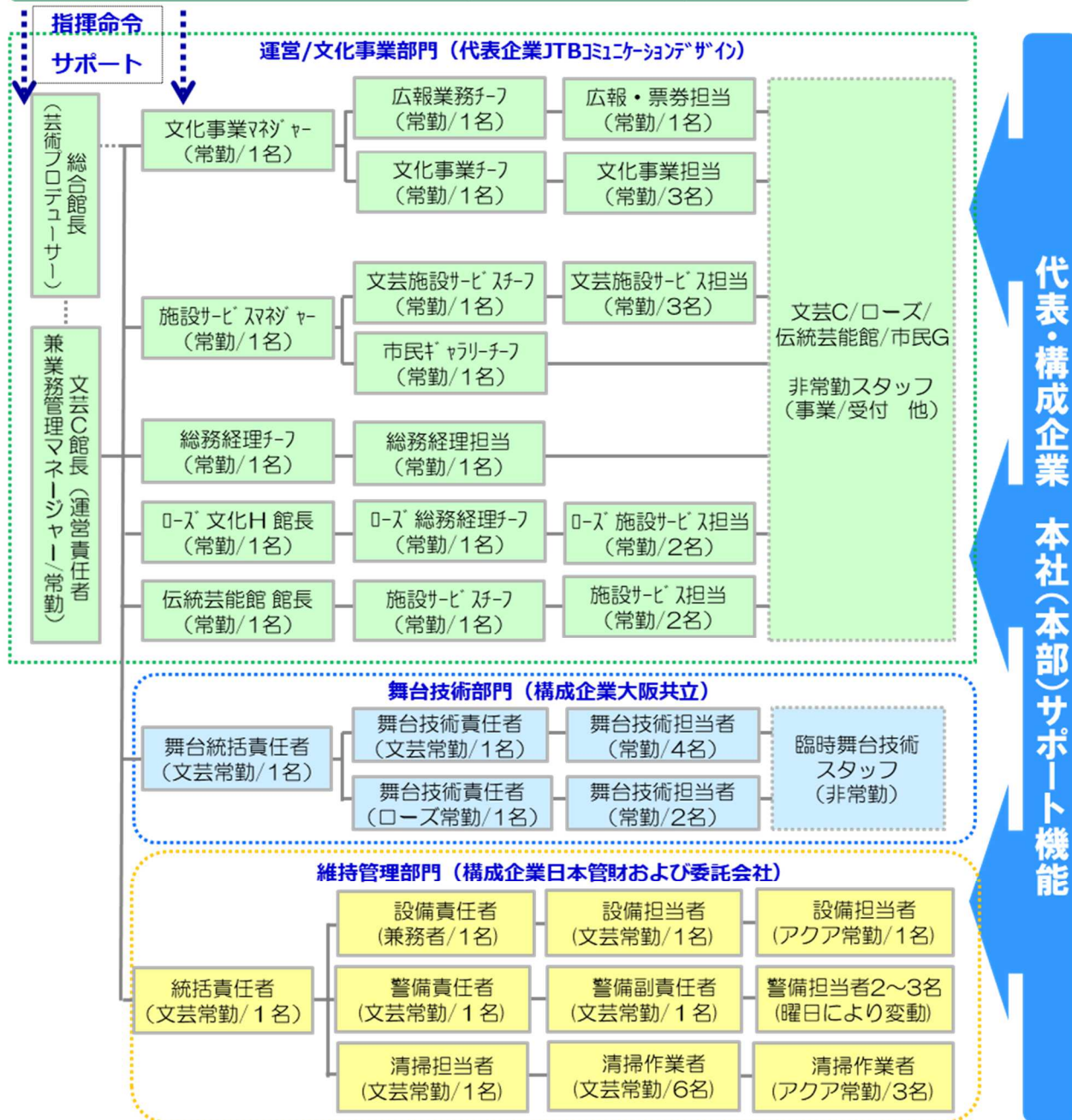
⑤伝統芸能館普及育成事業

事業名(仮題)	開催日(予定)	会場	備考
旭堂南北一人語り「ひ・ろ・し・ま」	8 月 6 日(土)	伝統 芸能館	主催
詩吟の祭典 in 豊中	9 月 11 日(日)	伝統 芸能館	主催
邦楽鑑賞会	12 月 4 日(日)	伝統 芸能館	主催
伝統芸能館まつり	2 月(調整中)	伝統 芸能館	主催
伝芸 怪談×会談	9 月 18 日(日)	伝統 芸能館	主催
夏休み こども邦楽器ワークショップ	10 月～11 月(調整中)	伝統 芸能館	主催
日本の伝統芸能にふれよう ①「歌舞伎」 ②「狂言」③「和妻」④「太神楽」	① 8 月 9 日・19 日 ② 10 月 8 日・15 日 ③ 11 月 12 日・20 日 ④ 12 月 10 日・18 日	伝統 芸能館	主催

6. 豊中市市民ホール等 管理運営組織図

代表企業：JCD本社【事業総括責任者】

- ・本社営業サポート機能：営業促進/評価・分析/IT支援 等
- ・本社バックオフィスサポート：自治監査/経理・労務管理支援/教育研修 等



豊中市市民ホール 令和4年度収支予算書

【収入の部】

(単位:千円)

項 目	金 額	備 考
指定管理料	422,934	
利用料金収入(4施設)	142,237	減免制度による費用含む
文芸センター駐車場料金収入	13,800	
自主事業収入	58,300	チケット収入、助成金収入等
友の会会費収入	2,100	年会費収入
その他収入	1,200	販売手数料、広告収入、雑収入等
合 計	640,571	

【支出の部】

(単位:千円)

項 目	金 額	備 考
人件費	182,972	給与、各種手当、賞与、通勤費及び社会保険料、福利厚生費、教育費等含む
物件費(事業費)	111,600	鑑賞事業、普及育成型事業、友の会事業
物件費(施設維持管理経費)	319,018	
物件費(事務経費)	26,981	
合 計	640,571	

※消費税10%を含む